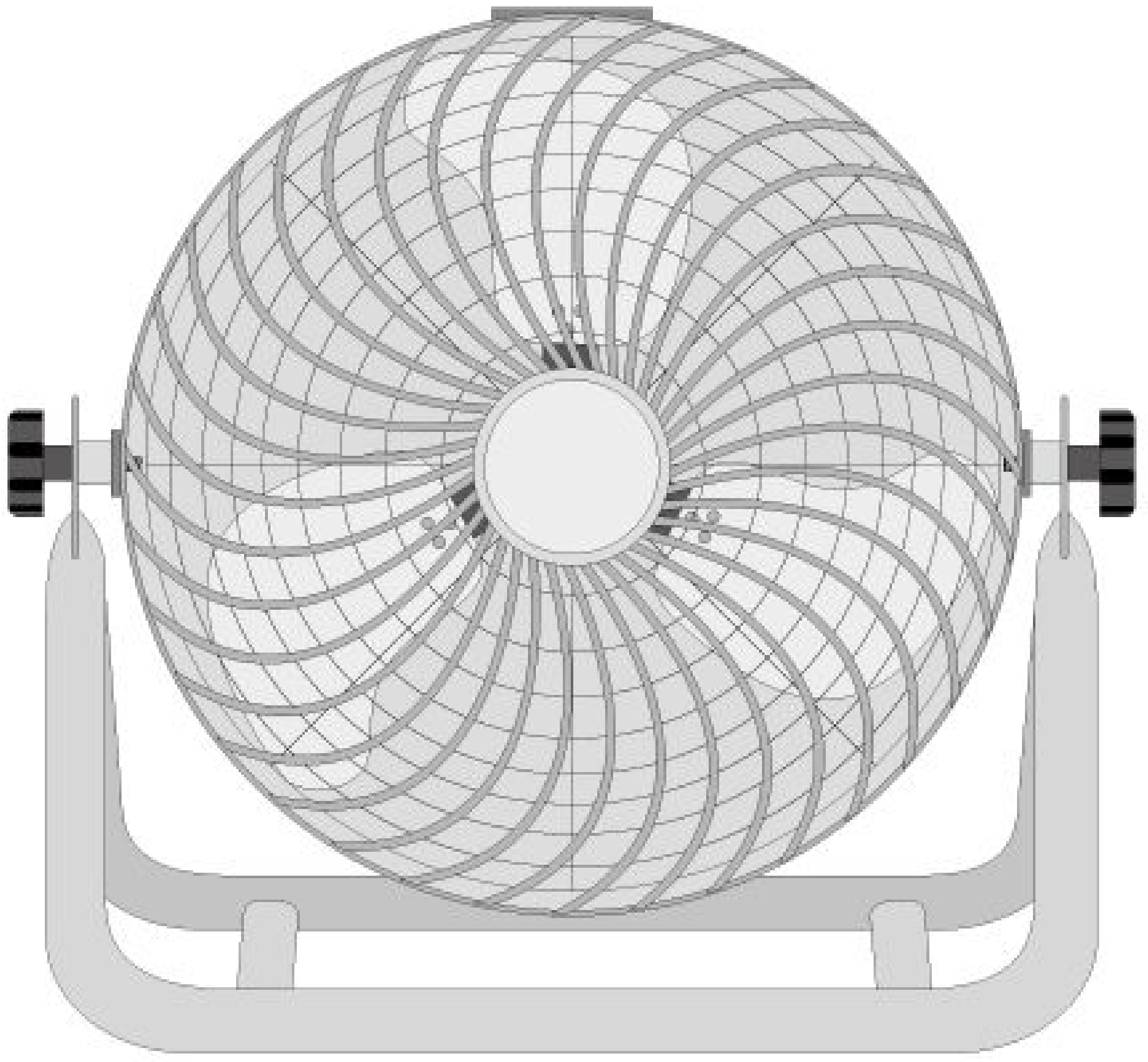
NAKATOMi

35cmサーキュレーター

取　扱　説　明　書



型式 CV-3510(単相100V)

型式 CV-3530(三相200V)

もくじ

安全上の注意・・・・・・・・・・・ 1.3ページ
付属品、各部名称・・・・・・・・・・4ページ
組立方法・・・・・・・・・・・・・・4ページ
本体の設置・・・・・・・・・・・ 5.6ページ
電気工事について・・・・・・・・・・6ページ
使用方法・・・・・・・・・・・・・・7ページ
保守と点検・・・・・・・・・・・・・7ページ
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・8ページ
トラブルの原因と対策・・・・・・・・9ページ

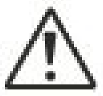
この度は弊社「35cmサーキュレーター」をお買い上げ頂きましてまことにありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

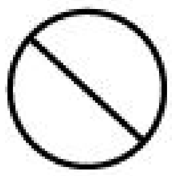
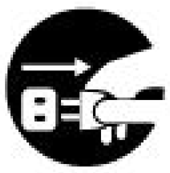
【安全上のご注意】

〇ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
〇ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
〇お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。
〇表示と意味について

表　示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⃠の記号は、禁止の行為を示します。(してはいけないこと) 具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「差し込みプラグをコンセントから抜く」ことを示しています。

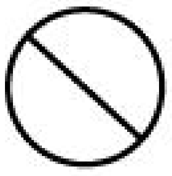
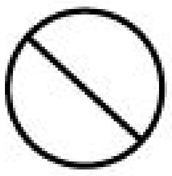
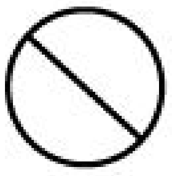
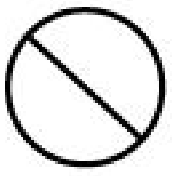
〇警告 

	絶対に改造はしない。火災・感電・ケガの恐れがあります。
	修理技術者以外の人は、分解・修理をしない。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。
	灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料等や、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないこと。 爆発、火災の原因になります。
	電源は、指定の電圧を使うこと。指定以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	お手入れ、取付の時は、電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取るようにする。プラグにほこりがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

	電気部品は水や洗剤をかけたり、吹き付けたりしないこと。漏電により、火災・感電の恐れがあります。
	回転中、髪の毛や指を差し込まない。巻き込まれ、指切断等の大きなケガの原因となります。
	ガードを外しての運転はしないでください。ケガや事故の原因となります。

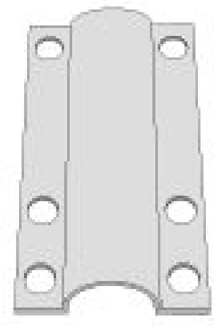
○注意⚠

	火気に近づけないこと。本体の変形によりショートする恐れがあります。
	差込プラグを抜く時は、コードをもたずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜くこと。 プラグがいたんでいる時は使用しないでください。コードに傷がつき火災、感電の恐れがあります。
	長時間ご使用にならない時は、差し込みプラグをコンセントから抜くこと。 絶縁劣化による火災、感電の恐れがあります。
	ご使用中に異常(回転停止・異常音・異常振動・異臭)等が発生した時は直ちに使用をやめ電源プラグをコンセントから抜いてください。火災感電の恐れがあります。
	電気工事は必ず電気工事士が行うこと電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行うこと。 誤った電気工事は火災、感電の原因になります。
	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。 感電やケガをすることがあります。
	アースは確実に取り付け、漏電ブレーカー(別売市販品)を使用してください。
	屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。
	本体を設置する時は強度のある安定する場所に設置してください。
	温度、湿度の高い場所に設置しないでください。温度は0～40℃。湿度は90%以下の場所に設置してください。

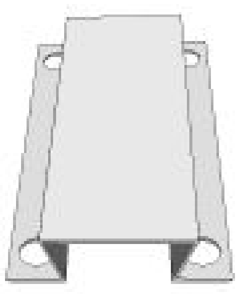
	用途以外には使用しないでください。
	設置の際は安定した台を使い、けがのないように行ってください。
	振動のある場所には設置しないでください。落下事故等の原因となります。
	配線作業を行う時は必ず、電源遮断し、感電のないようにしてから行ってください。
	設置作業は一人で行わず、二人以上で行ってください。 一人で行うと落下事故、本体の故障の原因となります。
	設置の際は、ボルト、ナットを確実に締め付けてください。 ボルト、ナットの締めがゆるいと落下事故の原因となります。また、本機取り付け後は定期的に取り付け状態の点検を行ってください。
	送風角度を変える時は必ず電源を切り、ハネの回転が止まったことを確認してから行ってください。 ハネの回転が止まっていない内に行うとけがの原因となります。
	ハネに汚れやゴミが付着した場合には、汚れ、ゴミを取り除いてください。 ゴミが付着したままですとハネの振動等が起き故障、事故の原因となります。
	電源コードを巻いたたままにしておいたり、コードの上に思い物を置いたり、挟んだりしないでください。また、無理にねじったり引っ張ったりしないでください。火災や感電の原因となります。

【付属品】

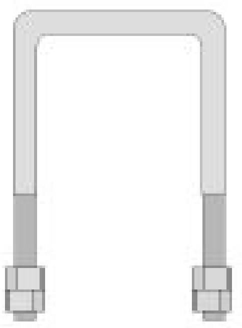
設置金具(丸)×4
(Φ25.4以下用)



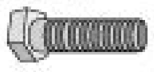
設置金具(角)×2
(50㎜角用)



設置金具(U)×4



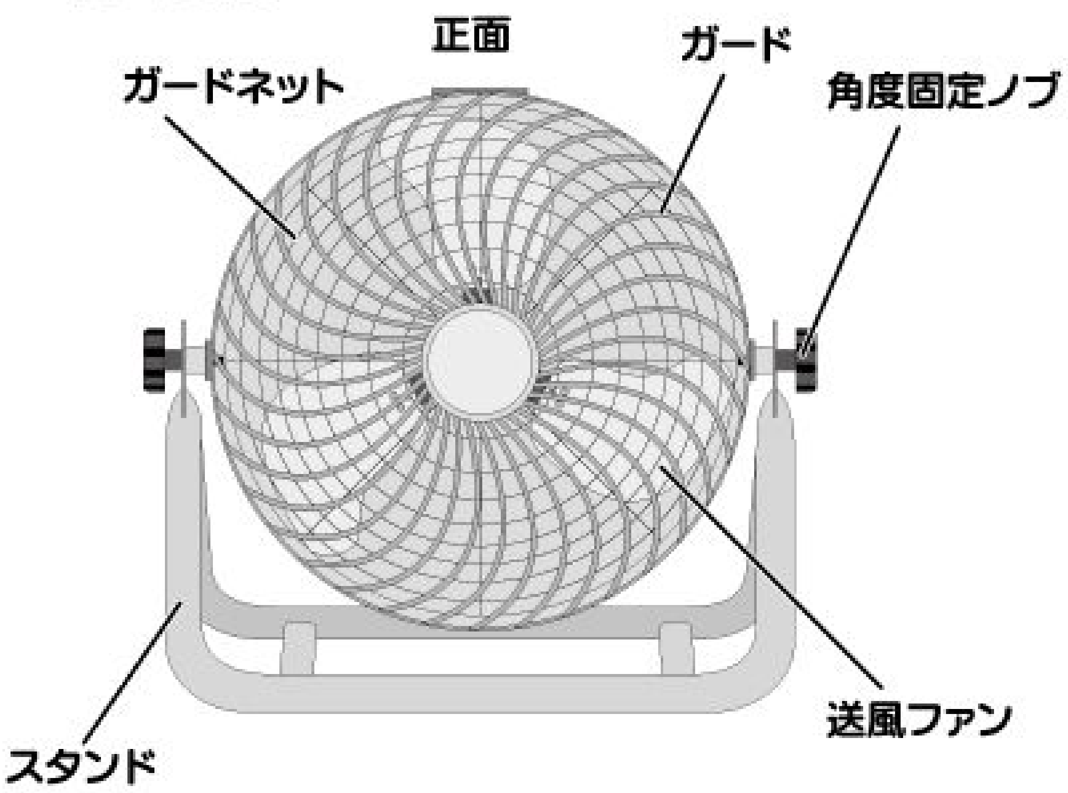
ボルト×8

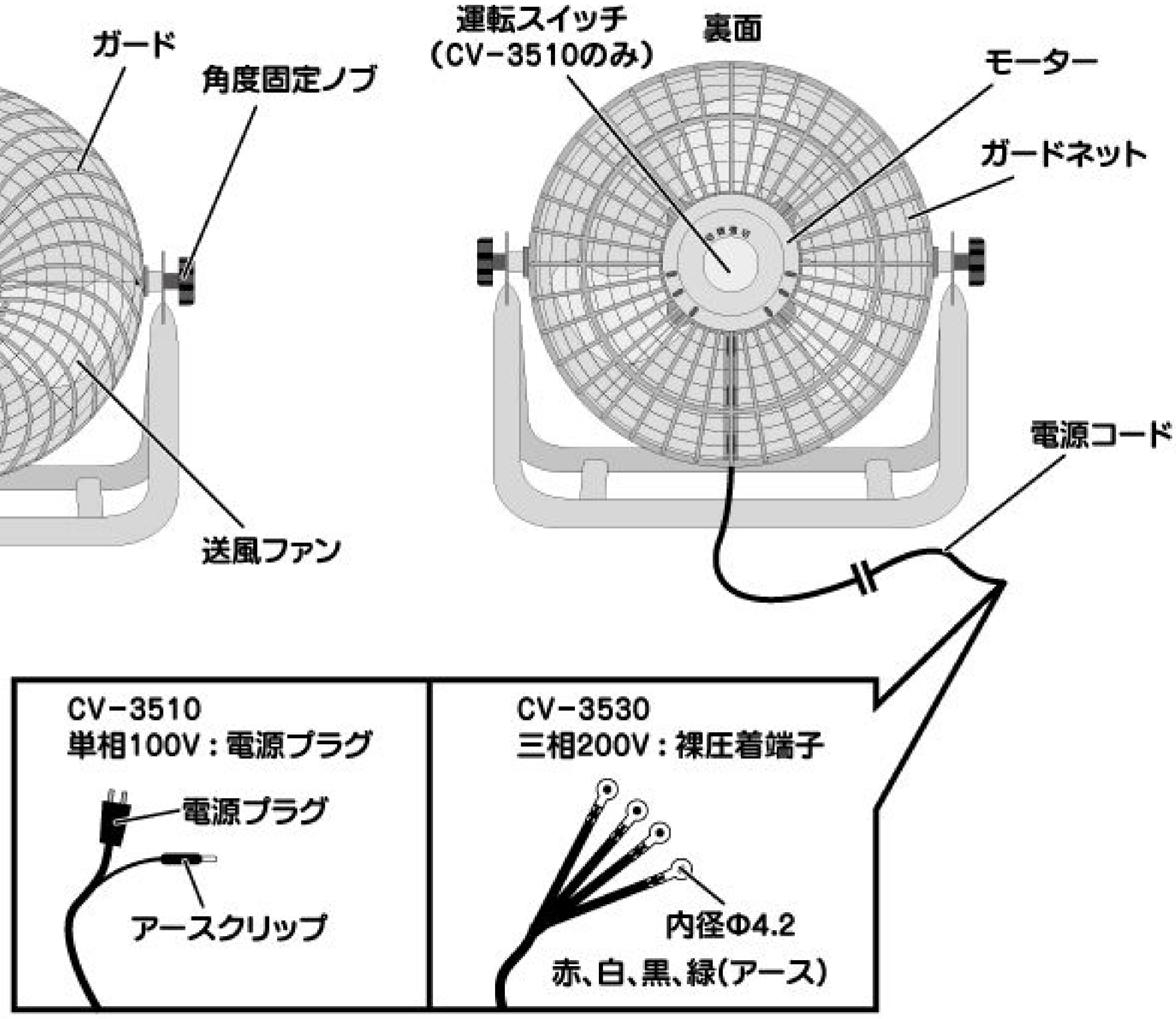


ナット×8

スプリングワッシャー×8

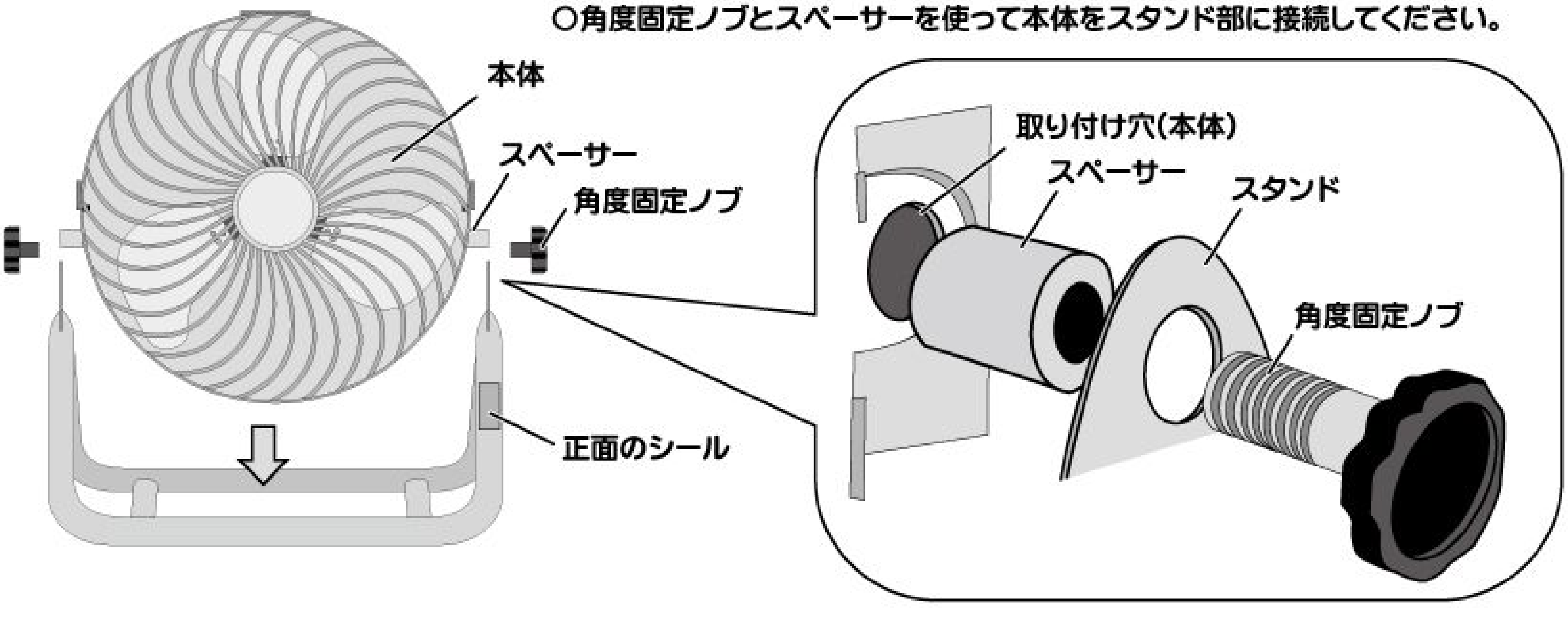
【各部名称】





【組立方法】 ※注意
・本機組立の際は、安定した場所で行い、指等を挟まないように注意してください。
・スタンドは、必ず正面のシールが貼ってある面と本体の正面を合わせて取り付けてください。

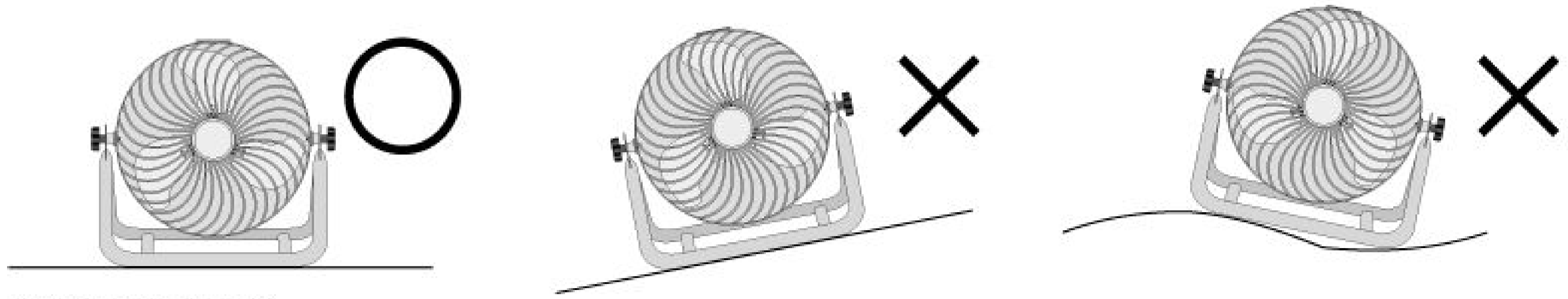
○角度固定ノブとスペーサーを使って本体をスタンド部に接続してください。



【本体の設置】

床に置いて使用する場合

○平らで、安定した場所に本体を設置してください。



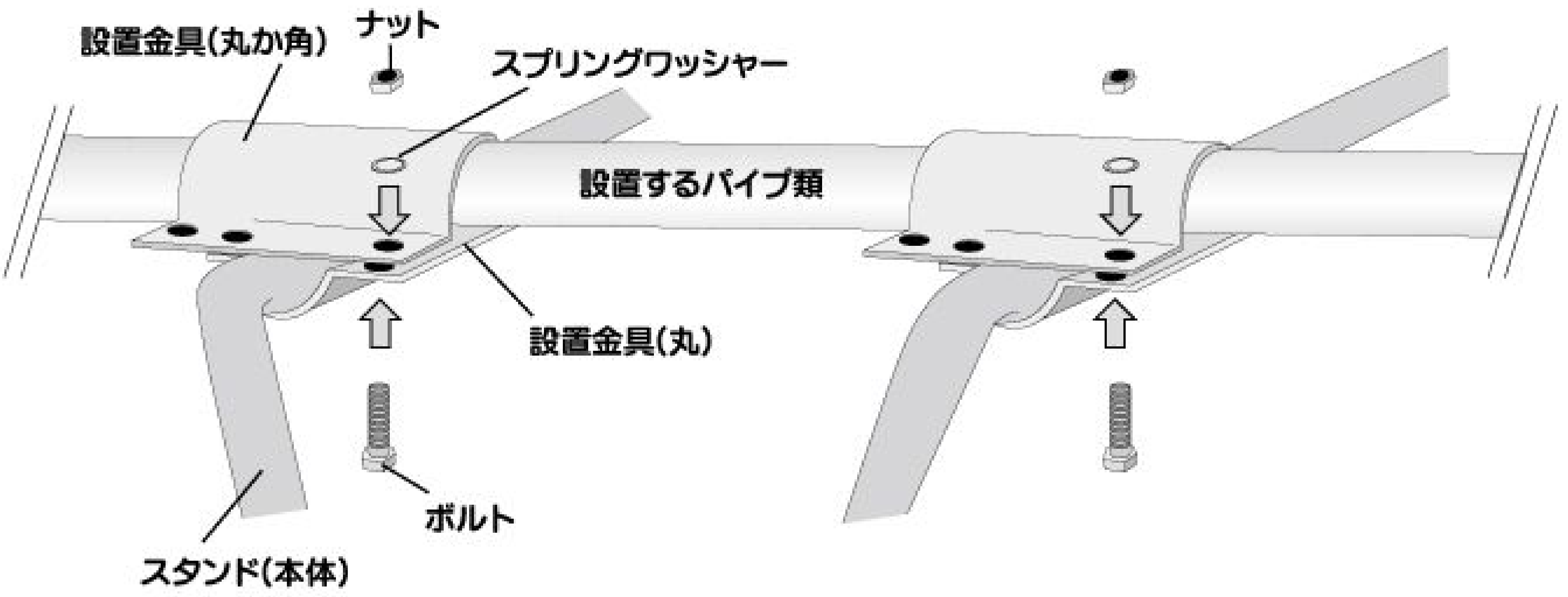
高所に設置する場合

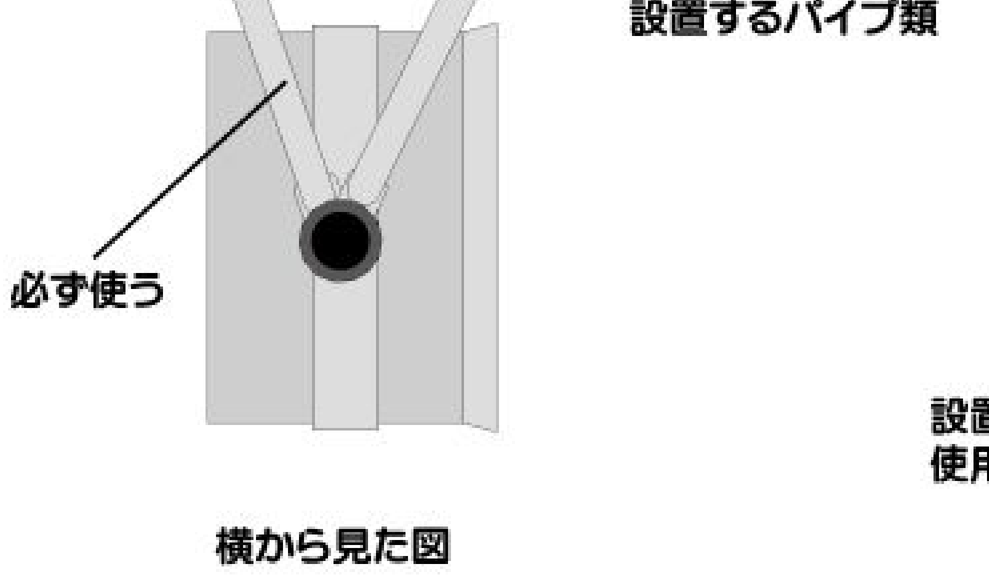
本機は6.8㎏ありますので設置の前に必ず設置しようとする場所の強度を確認してください。
設置しようとしている場所の強度が弱い場合には、補強工事をする等して、安全を確認した後、設置してください。強度の弱い場所にそのまま設置しますと、落下事故やケガの原因となりますので必ず設置場所の強度確認を行ってください。

高所に取り付けの際は、必ず一箇所は、正面のシールが貼ってあるパイプを使って取り付けをしてください。

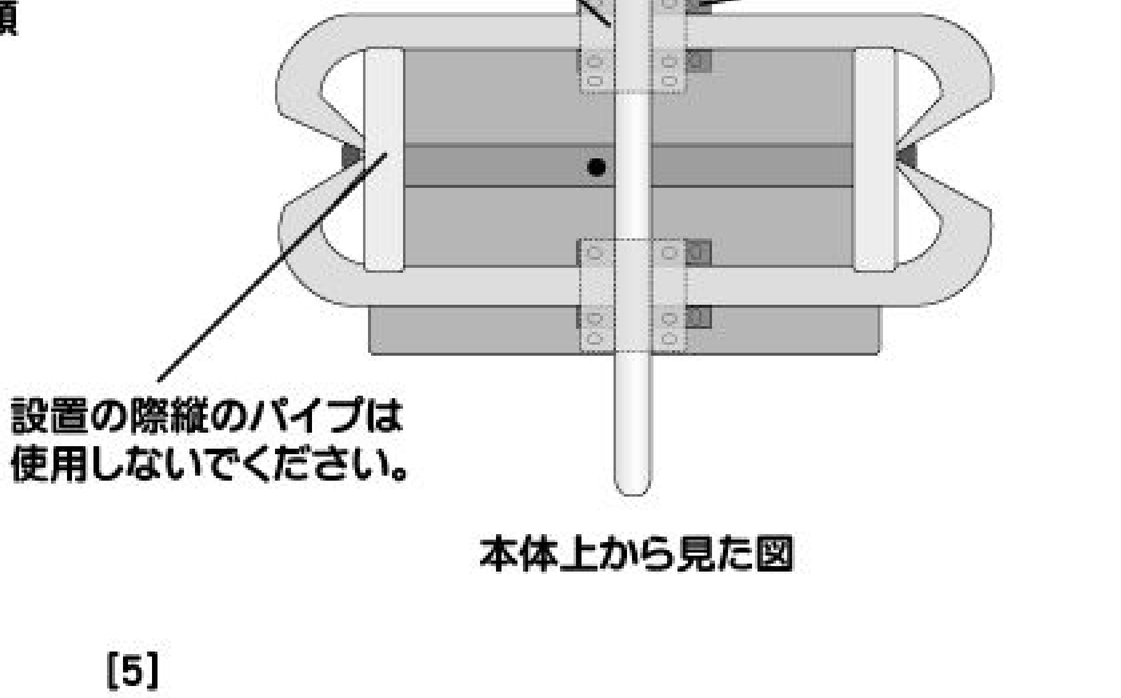
※注意
- 設置時、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから外した状態で行ってください。
- 本機を高所に設置の際は必ず二人以上で、安定したしっかりとした足場で行ってください。
- 設置の際、ボルトのナットはしっかりと締め付けてください。ゆるんでいると、落下事故等の原因となります。

○角パイプ、丸パイプに設置する場合は、設置金具(丸)、設置金具(角)を使って設置してください。(下図参照)
- 設置金具(角):角パイプ50×50㎜まで
- 設置金具(丸):丸パイプΦ25.4㎜まで設置できます。





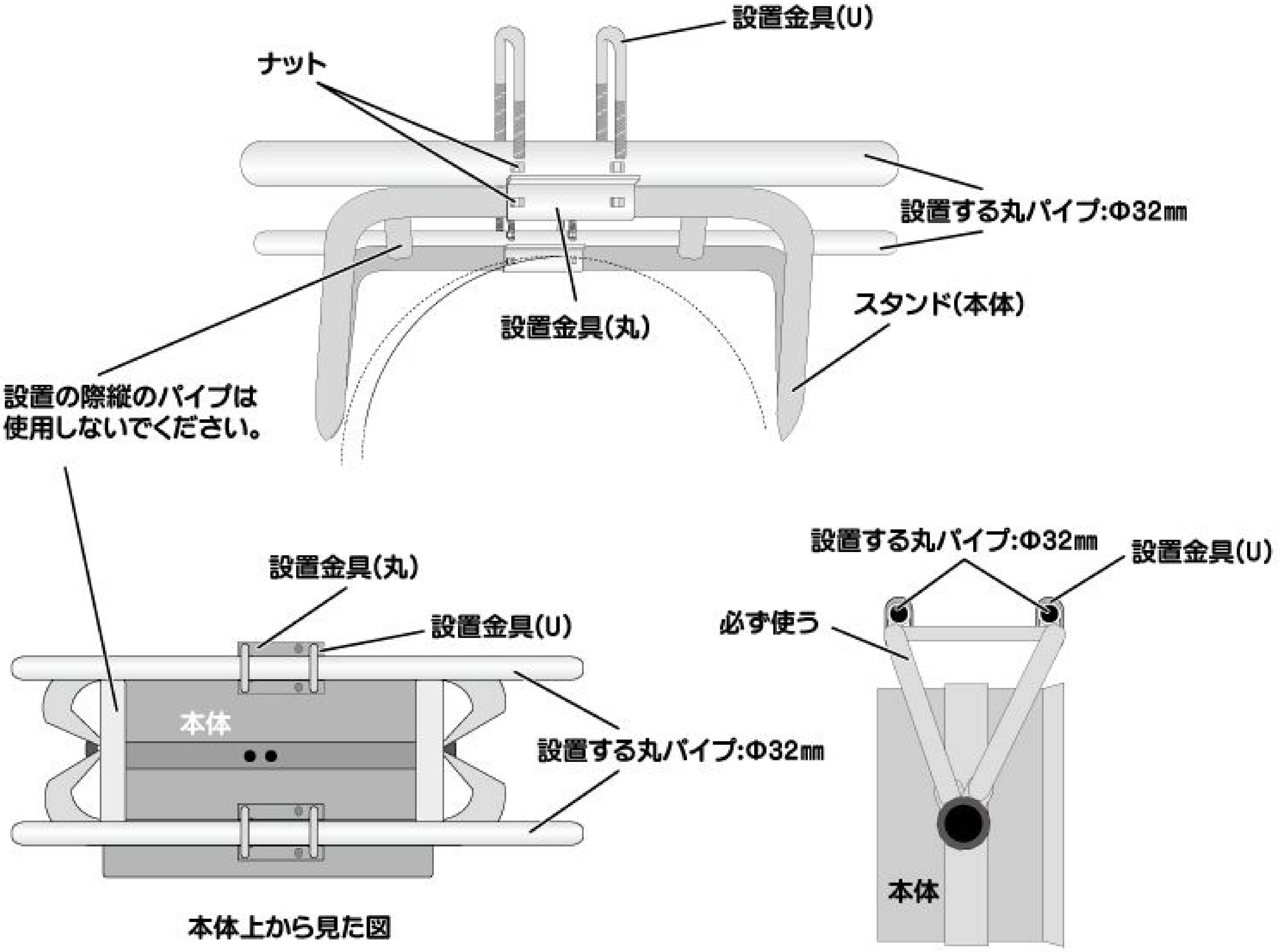
横から見た図



本体上から見た図

設置金具(U)をつかっての設置

○設置金具(U)を使い設置する事でΦ32の丸パイプに設置することができます。(下図参照)



本体上から見た図

横から見た図

【電気工事について】

必ず電気工事は有資格者に依頼してください。

感電事故や火災を防止するために電気工事は必ず有資格者や、電気工事店にご依頼ください。

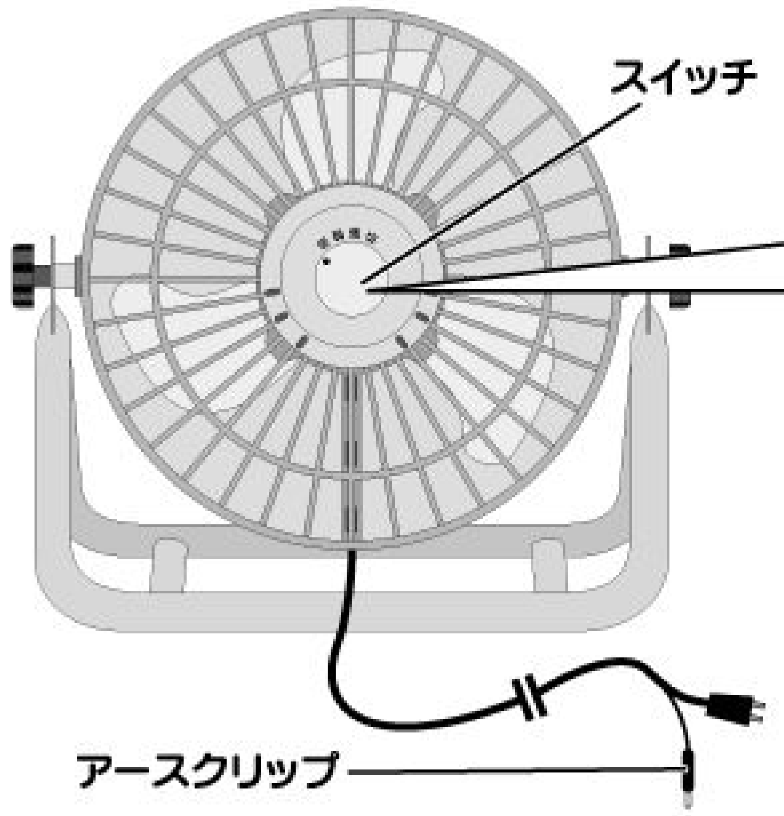
長さ	単相100V	三相200V
10m以下	0.75㎟×2芯	0.75㎟×3芯
20m以下	0.75㎟×2芯	0.75㎟×3芯
30m以下	0.75㎟×2芯	0.75㎟×3芯
50m以下	0.75㎟×2芯	0.75㎟×3芯
100m以下	2.0㎟×2芯	0.75㎟×3芯

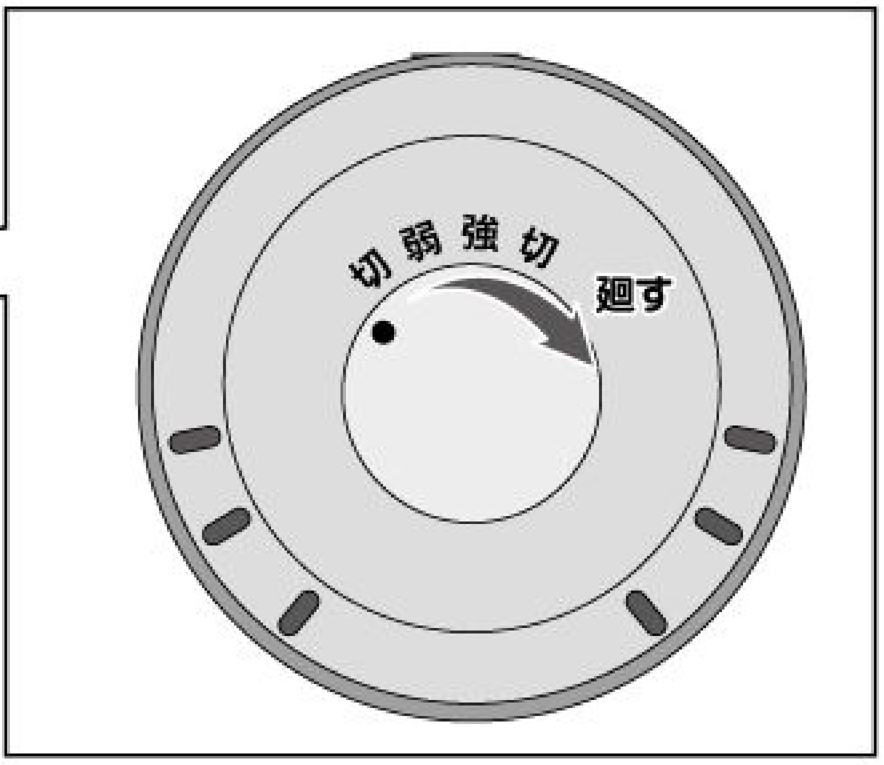
電源コードを延長する時は表の数値を守ってください。

【使用方法】
スイッチ

CV−3510

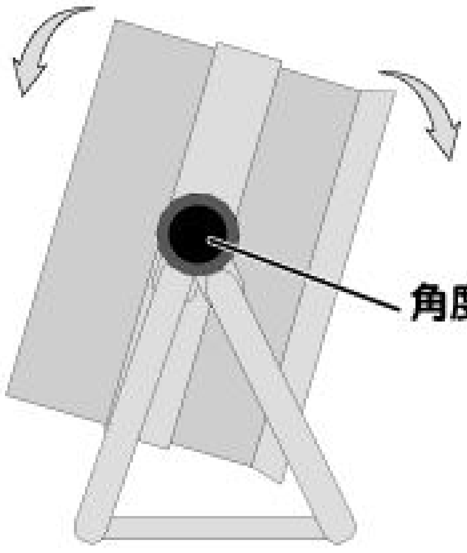
○必ずアースは確実に取り付け、漏電ブレーカー(別売市販品)を使用してください。
○スイッチはダイヤル式になっていますので、本体後面のスイッチを廻すことによって、スイッチのON/OFF、風の強/弱を設定できます。
○スイッチの赤●を弱に合わせると「弱」、強に合わせると「強」、切に合わせると「運転停止」します。

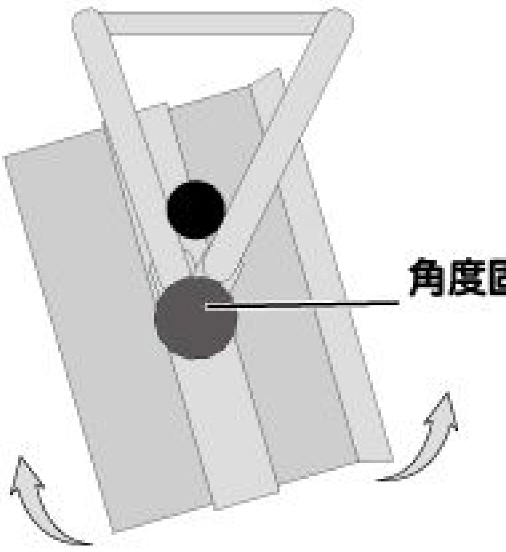




CV−3530(三相200V)
○CV−3530(三相200V)には切替スイッチが内蔵されておりません。強のみの運転となります。
※CV−3530(三相200V)には切替スイッチが内蔵されておりませんので配電函や開閉器等をご使用ください。
※電気工事は必ず有資格者や、電気工事店にご依頼ください。

送風角度
○角度固定ノブをゆるめて必要とする送風角度にし、角度固定ノブを締め付けてください。





【保守と点検】

羽根、ガード、モーターにホコリが付着しますと、異常音・振動・モーター過熱などの原因となります。
下記手順に従って、各部の清掃を行ってください。

・モーター表面のホコリは掃除機で吸い取ってください。

・羽根、ガードの汚れは、薄めた中性洗剤に浸し、固くしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布で洗剤が残らないように拭き取ってください。

・長時間使用しない場合は、スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。またホコリがつかないように本機にビニール袋等をかけて保管してください。

!	取扱注意	清掃・点検の際は、スイッチを切り差し込みプラグをコンセントから抜いて、羽根の回転が止まったことを確認してから行ってください。

⃠	取扱注意	本体や羽根などを拭く場合は、タワシ・研磨剤・ベンジン・シンナー等をご使用になりますと、塗装面の剥離や変形・破損を引き起こしますので、使用しないでください。 羽根に添付された注意シールをはがしたり、文字を消さないでください。

【仕様】

CV-3510 単相100V				
電源	100Ｖ 50Ｈｚ		100Ｖ 60Ｈｚ	
速度	強	弱	強	弱
回転数	1320min^{-1}	1240min^{-1}	1550min^{-1}	1350min^{-1}
電流	0.60A	0.36A	0.63A	0.45A
消費電力	55W	34W	58W	42W
風速	175m/min	-	192m/min	-
風量	71m^3/min	-	78m^3/min	-
ハネ径	350mm			
コード長さ	2m VCTF 0.75mm^2			
本体寸法	幅50×奥行25×高49(cm)			
質量	6.8kg			

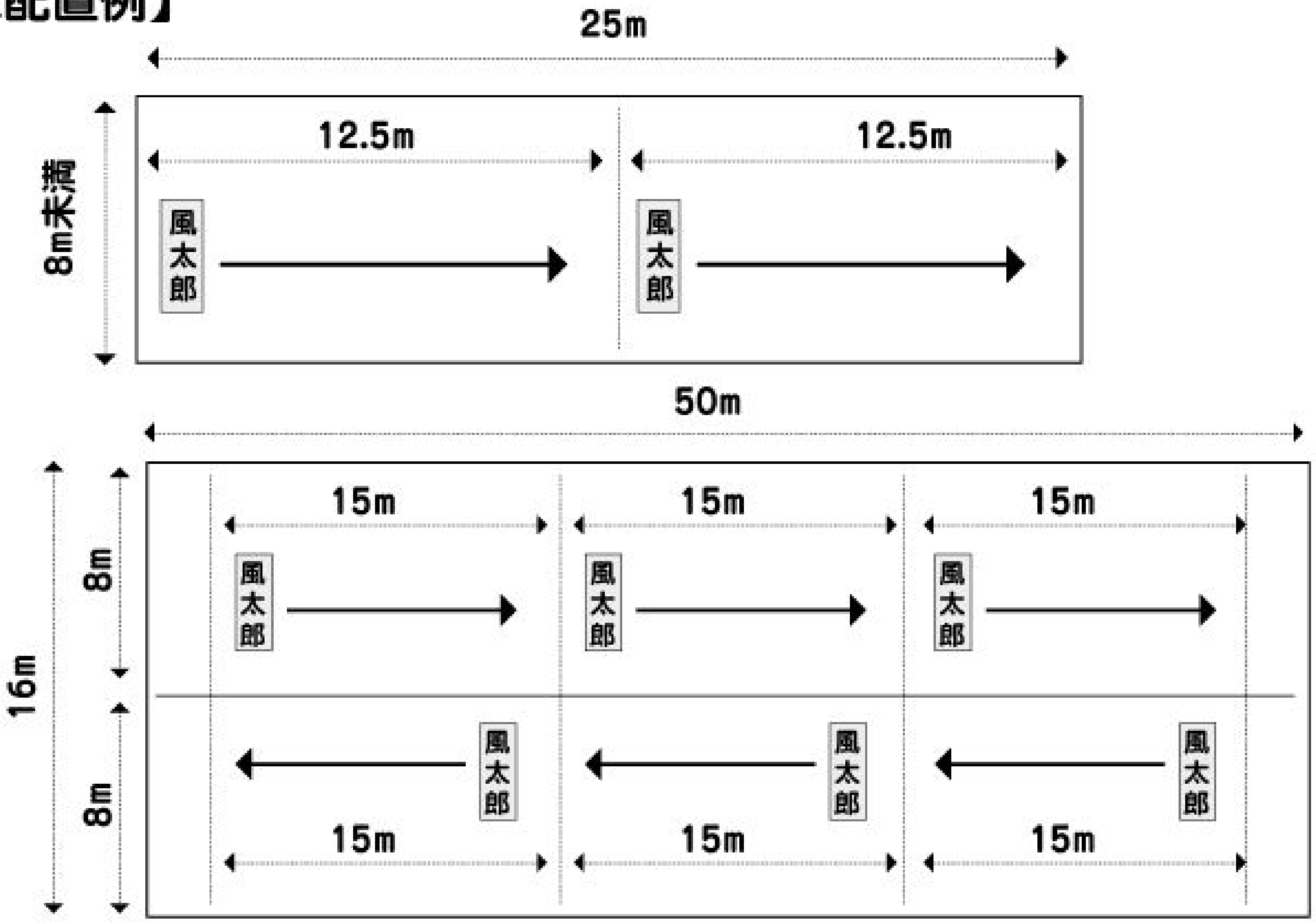
CV-3530 三相200V		
電源	200Ｖ 50Ｈｚ	200Ｖ 60Ｈｚ
回転数	1320min^{-1}	1550min^{-1}
電流	0.25A	0.20A
消費電力	50W	45W
風速	175m/min	192m/min
風量	71m^3/min	78m^3/min
ハネ径	350mm	
コード長さ	2m VCTF 0.75mm^2 Φ4.2／裸圧着端子付	
本体寸法	幅50×奥行25×高49(cm)	
質量	6.8kg	

※CV-3530(三相200V)は速度切替スイッチがありません。
強のみの運転となります。

※CV-3530(三相200V)にはON・OFFスイッチが内蔵されておりませんので配電函や開閉器等をご使用ください。

※CV-3530(三相200V)にはサーマルプロテクターが内蔵されておりません。

【園芸ハウス配置例】



循環能力(風の到達距離)

推奨値:13m ： 最大値:20m

【トラブルの原因と対策】

故障の種類	原　　因	対　　策
スイッチを入れても羽根が回転しない。	・差し込みプラグがコンセントに正しく差し込まれていない	・コンセントに差し込まれているか点検。また、又コードに傷等がないか点検。
	・モーターの故障 ・スイッチの故障	・お買い上げの販売店にご連絡ください。
運転中に異常音や振動がある。	・固定ネジのゆるみ	・各部固定ネジを締め直す。
	・設置場所が不安定	・安定した強度のある場所に移動する。
羽根の回転が遅い	・電圧が低い	・正しい電圧で使用する。
	・延長コードが長すぎる	・延長コードは使用しない。コンセントから近い場所で使用する。

◆上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、使用を中止してください。
差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。

◆ご自分で分解・修理は危険ですから、絶対にしないでください。感電・ケガの恐れがあります。

◆本製品はサーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しております。
モーターが異常発熱すると自動的にモーターが停止し、モーター温度が下がると回転し始めます。
度々このような症状が出ましたら、使用を止め、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※CV−3530(三相200V)にはサーマルプロテクター(復帰式過熱保護装置)は内蔵されておりません。

	取扱注意	サーマルプロテクターが作動し、回転が停止している時に分解・点検はしないでください。モーターが冷えると、サーマルプロテクターが復帰して羽根が回転し始めますので大変危険です。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口　TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00～12:00　13:00～17:00(土・日・祝日を除く)
※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

2012.01